

問1 中国地方に位置し、瀬戸内海に面したある県では、臨海部の埋立地を中心に石油化学コンビナートや製鉄所、自動車工場が集まる重化学工業が発達しています。また、温暖な気候の丘陵地では「白桃」や「マスクット」といった高級果実の栽培が盛んに行われています。この特徴にあてはまる都道府県として正しいものを選んでください。（2020年 徳島公立入試 類似）

1. 北海道                      2. 静岡県                      3. 岡山県                      4. 鹿児島県

問2 ある統計資料において、果実産出額が497億円に達し、近隣の県や三重県などの他県と比較しても非常に高い数値を示している県があります。この県では、瀬戸内地方の温暖な気候を活かして、みかんなどの柑橘類の生産が盛んに行われています。この特徴に合致する県はどこですか。（2019年 三重公立入試 類似）

1. 愛媛県                      2. 青森県                      3. 宮崎県                      4. 和歌山県

問3 広島県廿日市市の宮島に位置する世界文化遺産について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山公立入試 類似）

1. 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。      2. 島根県に位置し、日本最古の神社建築様式の一つである大社造で建てられた社殿を持つ。      3. 核兵器の惨禍を伝えるために、被爆当時の姿のまま保存されているレンガ造りの建物である。      4. 徳川家康を祀るために江戸時代初期に造営された、豪華な彫刻や装飾が施された神社である。

問4 鳥取県付近から南下し、岡山県・香川県付近を通過して愛媛県方面へと向かうルートを移動する際に観察できる、中国・四国地方の景観の移り変わりとして最も適切なものはどれですか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. 鳥取砂丘から、瀬戸内海沿岸の石油コンビナートや瀬戸大橋を通り、愛媛県のミカン畑へ続く景観      2. リアス海岸が続く沿岸部から、巨大なカルデラをもつ火山群を越え、シラス台地の広がる平野へ続く景観      3. 広大な干拓地から、日本有数の製鉄所が並ぶ工業地帯を通り、太平洋に面した茶畑へ続く景観      4. 雪の多い山岳地帯から、ビニールハウスによる促成栽培が盛んな平野を通り、真珠の養殖筏が並ぶ入り江へ続く景観

問5 中国地方5県の人口密度を示した統計において、密度が高いことを示す網掛けがなされている広島県、岡山県、山口県の地理的な共通点として適切なものはどれか。（2019年 佐賀公立入試 類似）

1. すべて瀬戸内側に位置しており、交通や産業が発達している。      2. すべて山陰地方に位置しており、広大な平野を活用した農業が盛んである。      3. すべて内陸の中国山地に位置しており、林業が主な産業となっている。      4. すべて日本海に面しており、冬の積雪が非常に多い地域である。

問6 2015年度の統計において、東京との間の移動手段の利用割合を調査したところ、航空機が35.8パーセント、バスが5.0パーセントであるのに対し、鉄道が59.2パーセントと半数を超えている県があります。このデータが示す県として正しいものを次から選びなさい。（2018年 愛媛公立入試 類似）

1. 岡山県                      2. 北海道                      3. 福岡県                      4. 沖縄県

問7 鳥取県北部に位置する砂丘地帯では、砂地が乾燥しやすく水持ちが悪いという自然条件を克服するため、ある仕組みを導入して農業を行っています。この地域で梨などの果樹栽培やラッキョウの栽培を可能にするために整備された設備と、その仕組みの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）

1. 灌漑（かんがい）設備を整備し、スプリンクラーを用いて散水する仕組み      2. 客土（きゃくど）によって土質を改善し、大規模な棚田を造成する仕組み      3. 温室（ビニールハウス）を建設し、暖房設備で温度を一定に保つ仕組み      4. 湿田を乾田化するために、地下に大規模な排水路を張り巡らせる仕組み

問8 瀬戸内地方では降水量が少ないため、農業用水を確保するために古くから「ため池」が多く作られてきました。この気候の要因となっている、瀬戸内海を挟んで北側と南側に位置し、湿った季節風をさえぎっている二つの山地の名称として正しい組み合わせを選びなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）

1. 中国山地・四国山地                      2. 飛騨山脈・木曾山脈                      3. 奥羽山脈・出羽山地                      4. 鈴鹿山脈・紀伊山地

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 3</b> <b>岡山県</b>	岡山県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、特に倉敷市の水島地区などの臨海部では、石油化学工業や製鉄業、自動車工業などの重化学工業が非常に盛んです。一方で、内陸の丘陵地では温暖で降水量が少ない気候を活かし、白桃やマスカット・オブ・アレキサンドリアといった付加価値の高い果物栽培が行われているのが大きな特徴です。
問2	<b>答え 1</b> <b>愛媛県</b>	瀬戸内海に面した愛媛県は、年間を通じて温暖で晴天の日が多い気候特性を持っています。この気候を活かした果樹栽培、特にみかんをはじめとする柑橘類の生産が非常に盛んであり、統計データにおいても野菜産出額や工業出荷額と比較して、果実産出額が際立って高いという特徴があります。青森県はリンゴ、宮崎県はピーマンなどの促成栽培、和歌山県も柑橘類で有名ですが、資料の数値や瀬戸内の気候条件の説明から愛媛県を特定できます。
問3	<b>答え 1</b> <b>平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。</b>	厳島神社は、広島県宮島にある世界文化遺産です。平安時代末期に平清盛によって、当時流行していた貴族の住宅様式である「寝殿造」を神社建築に取り入れる形で現在の規模に整えられました。潮の満ち引きという自然の条件を巧みに利用し、海上に社殿が浮かんでいるように見える独特の景観を生み出しています。
問4	<b>答え 1</b> <b>鳥取砂丘から、瀬戸内海沿岸の石油コンビナートや瀬戸大橋を通り、愛媛県のミカン畑へ続く景観</b>	中国・四国地方を北から南へ横断する場合、まず日本海側（山陰）では鳥取砂丘に代表される海岸地形が見られます。次に中央部の瀬戸内海沿岸（瀬戸内）へ進むと、波の静かな環境を活かした石油コンビナートなどの重化学工業地帯や、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋が位置しています。さらに南下した四国（南四国）の愛媛県などでは、温暖な気候と傾斜地を活かしたミカン栽培が盛んであり、ミカン畑の広がる景観が特徴です。
問5	<b>答え 1</b> <b>すべて瀬戸内側に位置しており、交通や産業が発達している。</b>	広島県、岡山県、山口県の3県は、いずれも瀬戸内海に面した「山陽（瀬戸内）」と呼ばれる地域に属しています。この地域は、古くから海上交通の要所であったことに加え、山陽新幹線や高速道路などの交通網が整備されています。そのため、瀬戸内工業地域などの工業集積が進み、都市が発達して人口密度が高くなっています。一方、白い空白（低密度）で示される島根県と鳥取県は、山陰地方に位置しています。
問6	<b>答え 1</b> <b>岡山県</b>	東京から各都市への移手段の選択には、所要時間が大きく関係しています。一般に「4時間の壁」と呼ばれ、新幹線での所要時間が4時間以内であれば鉄道が、それを超えると航空機が有利になる傾向があります。岡山県は東京から新幹線で約3時間強の距離にあり、空港への移動や待ち時間を含めた航空機との比較において鉄道の利便性が高いため、鉄道が約6割という高いシェアを占めています。これに対し、北海道や福岡県は航空機の割合がより高くなります。
問7	<b>答え 1</b> <b>灌漑（かんがい）設備を整備し、スプリンクラーを用いて散水する仕組み</b>	砂丘地帯は水が地中に浸透しやすく、植物の成長に必要な水分を保持しにくいという課題があります。この問題を解決するために、大規模な灌漑設備を整え、スプリンクラーで効率的に水を供給する技術が導入されました。これにより、乾燥に強いラッキョウだけでなく、梨などの果樹栽培も盛んに行われるようになりました。
問8	<b>答え 1</b> <b>中国山地・四国山地</b>	瀬戸内地方の少雨の背景には、二つの大きな山地の存在があります。兵庫県や岡山県などの北側に位置するのが中国山地、徳島県や高知県（太平洋側）との境に位置するのが四国山地です。これらが障壁となり、日本海側および太平洋側からの湿った空気が入り込むのを防いでいます。特に香川県などの瀬戸内海沿岸部は、この二つの山地に挟まれているため、全国的に見ても降水量が少ない地域となっています。